

## 京都再エネコンシェルジュ認証制度検討委員会第四回議事概要

日付：2016年10月7日（金）

時間：10時～12時

場所：京都府公館 レセプションホール

### ■概要・・

- 10月中をめどに認証制度の要綱ができ、11月上旬に研修テキストの修正案ができる予定となった。
- 制度の名称が「京都再エネコンシェルジュ認証制度」に正式に決定した。
- 消費者保護の観点から、府民からの相談窓口の創設、コンシェルジュへの指導の仕組みの創設、実績報告書の提出による事業者の活動内容把握と改善指導の仕組みが制度に盛り込まれた。
- 研修の目的や特徴を申込書やテキストに記載されることになった。
- 府民目線に立った提案をできる研修にすべきである、との意見が複数の委員より提案された。具体的には、それぞれの家に合う再エネの選び方、初期投資や投資回収年数の一般的な情報、補助金情報、トラブル事例などについてである。
- 研修時間が合計8時間から6時間に変更され、変更分のサポートのため、研修方法の工夫やポータルサイトのQ&Aを充実させることなどが挙げられた。
- 再エネの普及促進を図るにあたり、電気に関してばかりでなく、熱に関しても力を入れるべきであるとの意見が複数の委員より提案された。
- 再エネの価値として金銭面ばかりでなく、環境価値も前面に出すべきとの意見が提案された。
- 要綱や研修内容について事務局で修正を行い、改めて委員へ送付することとなった。
- 京都再エネコンシェルジュ制度が始まった後も、検討委員会を開催し、必要に応じて制度の改善を行っていくことが確認された。